

おはなしのはじまりはじまり デジタル紙芝居の読み聞かせ

7月29日、こどもげんきほうすで岐阜女子大学4年生7人が、デジタル紙芝居の読み聞かせを行いました。学生は、授業内でデジタル紙芝居を企画制作し、今回がこどもたちの前で初披露となりました。こどもたちは、さまざまな音や素早く切り変わる画面に興味を示し、物語の世界に入り込んでいました。

学生は「こどもが興味をもって楽しんでくれてうれしい」とやりがいを感じていました。



元気な山県市を全国に 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会

8月4日、市総合グラウンドで、株式会社かんぽ生命保険、NHK、NPO法人全国ラジオ体操連盟主催による、夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会が行われました。

当日は、朝6時の開会から市内外の860人が参加し、NHK体操指導の鈴木大輔さんとピアノ演奏の細貝終さんの進行により、みんなの体操とラジオ体操を元氣に行いました。その様子は全国へ生放送され、元氣な山県市を届けられました。



岐阜城北高校 チームビルディングキャンプ

8月8・9日、グリーンンプラザみやまで、岐阜城北高校1年生7人がチームビルディングキャンプを行いました。

この活動は、国公立大学や難関私立大学への進学を目指す生徒が全員がの進路実現に向け、自然の中で切磋琢磨することによって一体感の醸成を目指して行っています。

2日間でチーム対抗の新集めや火起こしチャレンジ、山の枝でベンチづくりなどに挑戦し、仲間と知恵を働かせさまざまな活動に取り組み団結力を高めました。



真夏の山県を駆け抜ける サイクリングイベント開催

8月24日、真夏の山県サイクリングイベントとして、市内を自転車で周遊する、ツール・ド・ボンを開催しました。

イベントは、伊自良湖を起点に、平井坂、円原川、大桑城などを周遊する約50kmのコースで、全国各地から集まった71人の参加者がサイクリングを楽しみました。

円原川では、サイクリングの途中に川に入ってクールダウンする、ドボンを体験し、参加者からは「最高に気持ちがいい。また来たい。」と歓声が上がりました。





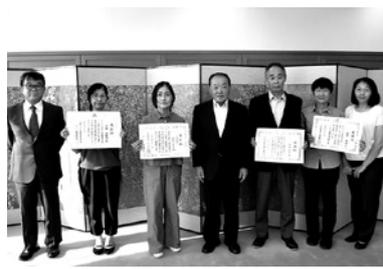
災害時の運搬と宿泊施設を確保
東武トップツアーズ株式会社と協定締結



7月31日、東武トップツアーズ株式会社と災害発生時における車両の調達・運行及び宿泊施設の確保に関する協定を締結しました。

この協定は、災害発生時、避難する住民や被災地で活動する自治体職員に対して、移動手段と宿泊施設を円滑に提供することを目的としています。伊藤信彦支店長は「地域に必要とされる良きパートナーとなれの理念に基づき、住民や自治体の役に立ちたい」と話されました。

市人権擁護委員が
法務省関連表彰



7月28日、人権擁護に係る表彰を受賞された市人権擁護委員4人が、市長に受賞報告を行いました。当市では現在8人の同委員が活動され、人権相談への対応や啓発活動を行っています。受賞されたのは次の4人です。（敬称略）

【全国人権擁護委員連合会長表彰】大野三千子
【名古屋法務局長感謝状】山本美鈴【中部ブロック人権擁護委員連合会長表彰】千葉由紀子【岐阜地方法務局長感謝状】江口弘幸

株式会社リトルクリエイティブセンター
シティプロモーションに関する協定締結



7月28日、市役所公室で、株式会社リトルクリエイティブセンターと、シティプロモーション事業推進に関する連携協定を締結しました。同社は、岐阜を拠点とするデザイン会社で、東京にアンテナショップ「岐阜トーキョー」を構え、首都圏を中心に岐阜の魅力を発信されています。代表取締役の今尾真也さんは「民間の強みを生かし、市の魅力を効果的に発信していきたい」と話されました。

NPO法人Vネット
災害時の入浴支援などの協定締結



8月1日、NPO法人Vネットと、災害時における入浴等支援及び送風機の貸与等に関する協定を締結しました。

同社は令和6年能登半島地震の際に仮設風呂を設営し、延べ10万人に入浴支援を提供された実績があります。

理事長の川上哲也さんは「お風呂は気持ちをリフレッシュさせる。災害時には最大限支援したい」と話されました。

社会を明るくする運動
書道展表彰式



8月1日、美山コミュニティセンターで、社会を明るくする運動の書道展表彰式が開催されました。

市内小中学生は、作品の書道課題として、「えがお」「希望」「握手」など明るく安全で安心な社会を連想させる文字を思いを込めて書きました。

表彰式では、8つの賞に44人が選ばれ、一人一人に賞状を手渡ししました。

全国・東海大会
出場者を激励



7月31日、中学校体育連盟全国大会・東海大会に出場する市内中学生の激励会を行いました。

当日は14人の生徒が参加し、大会への抱負を述べた後、中学校校体育連盟会長や市教育長が激励の言葉を贈りました。

剣道で全国大会に出場する鷲見日奈子さんは「練習の成果を発揮し、悔いのないようにがんばりたい」と決意を語りました。

日本一長い夏に全日本中学女子 軟式野球大会出場選手を激励



8月15日、第10回全日本中学女子軟式野球大会に美山中学校3年生の荒深梨央さんが出場することを受け、激励会を行いました。

荒深さんは、両親とのプロ野球観戦や女子野球体験会がきっかけで、小学1年生から野球を始めました。

教育長から激励を受け「辛いトレーニングを乗り切ったので笑顔を忘れず最後まで残ってほしい」と意気込みを語りました。

長谷川工業株式会社 企業版ふるさと納税で寄附



8月6日、長谷川工業株式会社から、企業版ふるさと納税として電動キックボード2台の寄附を受け、受領式と試乗会を行いました。

同社は、はしごや脚立など足場関連製品のメーカーで、令和6年にハセガワモビリティ株式会社を設立し、電動キックボードなどの安全で便利な移動手段を販売されています。

同社の森田氏は「電動キックボードを安全に活用いただきたい」と話されました。

高血圧予防 ランチメニューの試食会



8月4日、体験農園みとかで、岐阜女子大学4年生の中出乃花さんが考案した高血圧を予防するランチメニューの試食会がありました。

県平均と比較して高血圧者が多いという市の健康課題に着目し考案されたメニューは、市内で採れる夏野菜や果物を使用し、酢やトマトソースで減塩するなど工夫が凝らされています。

試食者からは「おいしく食べられるのに身体に優しいのはうれしい」と好評でした。

第29回日韓青少年夏季スポーツ交流 バレーボール交流会



8月21日、市総合体育館で、第29回日韓青少年夏季スポーツ交流として、バレーボール競技の日韓公式戦が行われました。

この事業は、日本と韓国がスポーツなどのさまざまなプログラムを通じて、両国の親善と友好を深めることを目的としています。

バレーボール競技の会場となった市総合体育館では、市出身の選手4人を含む小・中学校のチームが韓国と対戦しました。

一人一人の人権を守る 人権教育講演会を開催



8月20日、美山コミュニティセンターで「ニュースが伝えない差別の裏側〜ハンセン病に学ぶ〜」と題し、人権教育講演会が行われました。

講師には、アナウンサーや報道記者として活躍されている数本雅子さんを招き、経験から感じた人権問題を話されました。最後には「周りで差別的な発言をする人がいたらストップと言える人になってほしい」と語りかけました。

安全・安心なまちを目指して 暴力追放功労団体表彰を報告



8月19日、山県市接客業防犯組合連合会会長の川島哲也さんが、暴力追放功労団体表彰の受賞報告のため、市長を表敬訪問しました。

市内の料理店や遊技場などを会員としている同会は、暴力団排除の重要性を市内接客業事業者にも広く周知し、各種暴排啓発グッズの作成、配布をするなど、暴力団の排除や犯罪などの防止対策を行っています。これらの活動が認められ、防犯組織としての受賞となりました。